

東海大学付属相模高等学校・中等部のスクールポリシー

【学園の建学の精神】

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前重義はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

【本校のスクールポリシー】

1. 教育目標

建学の精神に基づき、学校活動を通じ、人としての品位・情熱・規律・愛情を持った生徒を育成し、その中で強い意志と主体性を育み、社会に貢献する高い志とチャレンジ精神を持ったグローバルなリーダーを育てることを教育目標としています。

2. 生徒育成方針・実施方針

全日制普通科の教育課程の範囲内において、建学の精神に基づき、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を養成するため、身体を鍛え、智能を磨くと

ともに、人間・社会・自然・歴史・世界などに対する幅広い視野をもって学び、調和のとれた新しい文明を創造する力を養います。

- ① 自らの世界観・人生観を培い、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性を持った人材を育成します。
- ② 学習や行事・部活動を通して、自主自律・自立の精神を養い、豊かな感性と道徳性を身に付け、社会の激しい変化に対応できる人物の育成をします。
- ③ ヒューマニズムに立脚した教養を重視し、人間、社会、自然、歴史、世界などについて深く学び、新しい文明を創造する力を養います。
- ④ 将来に向け、文理融合教育を実践し、問題発見・解決型授業の展開と生徒主体・生徒参加型の学びの中で知能を磨き、高い学力を身に付けます。
- ⑤ 英語教育・理科教育・情報教育では実践教育に主眼を置き、変化する時代に対応する力を身に付けます。
- ⑥ 中高大一貫教育の中、多彩な交流プログラムを通してキャリア教育を推進し、自らの夢の実現に必要なバランスの取れた学力と主体的な実行力を育みます。

3. 求める生徒像

- ① 本校の教育理念・方針に賛同・共感している生徒
- ② 将来の進路実現に向けて、主体的な探究心と実践意欲を持ち、知的好奇心が旺盛であり、高い志をもって積極的に学習に取り組む生徒
- ③ 学校行事や生徒会活動・部活動等の課外活動にも積極的に取り組み、将来のリーダーを目指す生徒
- ④ グローバルな視点で物事を考え、他者との協働と思いやりの心を持ち、地域社会や国際社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- ⑤ 幅広い視野を持ち、自ら課題を見つけ、主体的に行動できる生徒